

平成 25 年度 流域管理の取組結果表

No. 24 (当初計画 : No. 20)

東北森林管理局

取組名	民国連携した森林の共同施業の推進 (拡充)
流域名	大槌・気仙川流域
分類番号	ア-11、ウ-16、オ-20
実施箇所及び実施日	岩手県釜石市橋野町 橋野第二国有林、釜石市市有林 (平成 25 年 9 月 20 日(金))
取組の背景及び必要性	民有林と国有林の施業集約化は取組が遅れている状況にあり、当流域では 1 箇所が設定されている。今後、既設定箇所においては路網の相互利用による効率的な間伐を進めていく必要がある。また、新たな森林施業団地の設定が課題となっている。
取組の内容	<p>【これまでの取組内容】</p> <p>平成 24 年 3 月に設定した釜石市初神上台地域森林共同施業団地において、昨年度は国有林側の既設路網の補修と民有林側の一部新設を行い、現地に於いて関係者による現地検討会を開催し、継続的に使用できる路網の作設状況等について意見交換を行った。</p> <p>【平成 25 年度の取組内容】</p> <p>作設した路網を利用した間伐を国有林と市有林で実施し、森林整備を進めるとともに、列状間伐などの施業方法や高性能林業機械を使用したセット人員の少数化による低コスト作業仕組についての現地検討会を開催し、意見交換を行った。</p>
国有林担当部局・役割	三陸中部森林管理署、東北森林管理局 (企画、実行)
連携協働相手先・役割	釜石市、釜石地方森林組合 路網の相互利用による森林整備の推進
取組の結果、反響、今後の課題等	団地化の効果として、国有林の路網を利用してこれまで手入れが不十分であった市有林の搬出間伐が行われ、地域林業の活性化及び関係者の連携意識の高まりに繋がった。今後、新たな団地化設定にあたり、相互利用できる中間土場の作設、素材の安定供給を図っていく上で販売協定などの取組が必要となっている。
PR の実施状況及びその期待する効果	PR : 地元新聞社等へのプレスリリース、署 HP への掲載 効果 : 現地検討会の様子が新聞報道(1社)され、地域林業に対する関心の高まりが期待される。

【参考資料】

取組名 民国連携した森林の共同施業の推進（拡充）

○現地概要の説明（国有林）



○列状間伐箇所の検討（国有林）



○作業システムの説明（市有林）



○プロセッサによる造材（市有林）



○グラップル付きフォワーダによる運材（市有林）



○釜石新聞掲載記事(H25.10.2 付け)



釜石新聞掲載記事(H25.10.2 付け)

森林整備の効率化へ 共同施業検討会 鶴野町和山で

鶴野町和山の共同施業検討会が、伐採機6台10立方メートルを可能とする「共同施業」の導入を検討している。共同施業とは、複数の業者が協力して、森林の整備を行うことで、効率化を図るという。この取り組みは、和山の森林整備に大きく貢献する見込みだ。

共同施業の導入により、森林整備の効率化が図られる。また、コスト削減も期待されている。共同施業の導入は、和山の森林整備に大きく貢献する見込みだ。

共同施業の導入により、森林整備の効率化が図られる。また、コスト削減も期待されている。共同施業の導入は、和山の森林整備に大きく貢献する見込みだ。

平成25年度 流域管理の取組結果表

No. 25 (当初計画: No. 21)

東北森林管理局

取組名	「遊々の森」を活用した森林環境教育の支援(継続)
流域名	大槌・気仙川流域
分類番号	カ-31
実施箇所及び実施日	岩手県大船渡市立末崎中学校 (平成25年6月24日(月)) 岩手県大船渡市 末崎山国有林 (平成25年6月26日(水))
取組の背景及び必要性	漁業の盛んな地域にある地元中学生が「海と共に・海の恵み・海を守る」をテーマとした総合学習の時間に、森林と海との関わりについて「遊々の森」のフィールドを活用した林業体験活動を平成15年から取り組んでおり、地域の特性を生かした森林環境教育を行うことができる。
取組の内容	<p>【平成25年度の取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○3学年生徒50名を対象に6月24日に事前学習の実施、6月26日に下刈・間伐・苗木保護ネットの設置などの林業体験を行った。 ○体験前の事前学習では職員3名を派遣し、森林のはたらきや大切さ、人工林の育て方等についてパワーポイントにより、わかりやすく予習を行った。 ○林業体験ではスギ・コナラ植栽箇所の下刈、スギ林(33年生)の間伐など職員16名による活動支援を行った。
国有林担当部局・役割	三陸中部森林管理署 森林・林業の普及、体験林業の支援
連携協働相手先・役割	岩手県大船渡市末崎中学校 「遊々の森」協定に基づく林業体験活動の実施
取組の結果、反響、今後の課題等	同校では1・2学年でワカメの養殖・収穫作業を体験し、3学年で総合学習の集大成として林業体験を行い「森林と海との関わり」を体系的に学習することができた。 今後も、海を守り震災からの復興を担うという意識のもと、継続した活動支援を要望されている。また、本年6月には10年間にわたり実践的な森林環境保護の活動に功績があったとして、東北森林管理局長から感謝状が贈られている。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR: 地元新聞社等へのプレスリリース、署HPで取組を紹介 効果: 豊かな海を育む山や緑を大切に作る心を養い、生徒らが真剣に作業する姿が地元紙で新聞報道された。(1社)

【参考資料】

取組名 「遊々の森」を活用した森林環境教育の支援（継続）

○事前学習の様子



○下刈作業の実技指導



○先輩が植えたコナラの下刈体験



○スギ人工林33年生の間伐体験



○安永署長(右)から吉田校長へ局長感謝状の伝達表彰



○東海新報掲載記事（H25.6.27付け）



平成 25 年度 流域管理の取組結果表

No. 26-1 (当初計画: No. 22)

東北森林管理局

取組名	地域住民に対する「国民の森林」の情報発信(継続)
流域名	大槌・気仙川流域
分類番号	カ-32
実施箇所及び実施日	①岩手県気仙郡住田町 ふれあい広場(平成25年5月12日(日)) ②岩手県釜石市甲子町 日向ダム(平成25年8月3日(土))
取組の背景及び必要性	「国民の森林」を効果的にPRするため、地域イベントでの木工細工教室で「木とのふれあい」の場の提供や、国有林の現場見学会などを開催し情報発信を行っていく。
取組の内容	<p>【平成25年度の取組内容】</p> <p>①住田町ふれあい広場オープニングイベントに職員3名が参加し、自然素材の輪切り材を使用した木工細工教室を行い、多くの家族連れや子ども達で賑わった。</p> <p>②「森と湖に親しむ旬間行事」の第15回「日向ダム湖畔の集い2013」に職員4名が参加し、スギ間伐材を使用したイスやプランターカバーの製作指導を行い、夏休み中の多くの家族連れ等で賑わった。</p>
国有林担当部局・役割	三陸中部森林管理署 (協賛、企画、実行)
連携協働相手先・役割	①岩手県住田町、ふれあい広場オープニングイベント実行委員会 ②「森と湖に親しむ旬間」釜石地区分科会実行委員会 (主催、企画、実行)
取組の結果、反響、今後の課題等	地域で行われる各種イベントに参加し、連携協働相手先の担当者と疎通を図ることにより、地域林業に対して共通の認識を持つことができる。また、参加者が森林・林業に理解を深めてもらうきっかけとなることから、今後も継続した取組が必要である。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR: 署HPで取組を紹介 効果: 参加者の口コミにより、森林・林業に対する関心の高まりが期待される。

【参考資料】

取組名	地域住民に対する「国民の森林」の情報発信（継続）
-----	--------------------------

①住田町ふれあい広場オープニングイベント

○木工細工を楽しむ子ども達



②第15回「日向ダム湖畔の集い2013」

○スギ間伐材を使った木工工作を楽しむ親子連れ



平成 25 年度 流域管理の取組結果表

No. 26-2 (当初計画: No. 22)

東北森林管理局

取組名	地域住民に対する「国民の森林」の情報発信(継続)
流域名	大槌・気仙川流域
分類番号	カ-32
実施箇所及び実施日	③岩手県気仙郡住田町 役場駐車場外(平成25年10月27日(日)) ④岩手県陸前高田市高田町 仮設グラウンド(平成25年11月2日(土)、11月3日(日))
取組の背景及び必要性	「国民の森林」を効果的にPRするため、地域イベントでの木工細工教室で「木とのふれあい」の場の提供や、国有林の現場見学会などを開催し情報発信を行っていく。
取組の内容	<p>【平成25年度の取組内容】</p> <p>③第29回気仙スギまつりに職員6名が参加し、自然素材の輪切り材を使用した木工細工教室や樹木あてクイズを行い、多くの家族連れ等で賑わった。</p> <p>④陸前高田市産業まつりに職員4名が参加し、スギ間伐材を使用したトラックの製作指導を行い、多くの家族連れ等で賑わった。</p>
国有林担当部局・役割	三陸中部森林管理署 (協賛、実行)
連携協働相手先・役割	③気仙スギまつり実行委員会 ④気仙地方林業振興協議会 (主催、企画、実行)
取組の結果、反響、今後の課題等	地域で行われる各種イベントに参加し、連携協働相手先の担当者と疎通を図ることにより、地域林業に対して共通の認識を持つことができる。また、参加者が森林・林業に理解を深めてもらうきっかけとなることから、今後も継続した取組が必要である。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR: 署HPで取組を紹介 効果: 参加者の口コミにより、森林・林業に対する関心の高まりが期待される。

【参考資料】

取 組 名 地域住民に対する「国民の森林」の情報発信（継続）

③第29回気仙スギまつり

○木工細工を楽しむ親子連れ



○樹木あてクイズに挑戦する小学生



④陸前高田市産業まつり

○スギ間伐材を使った木工作業を楽しむ子ども達



平成 25 年度 流域管理の取組結果表

No. 26-3 (当初計画: No. 22)

東北森林管理局

取組名	地域住民に対する「国民の森林」の情報発信(継続)
流域名	大槌・気仙川流域
分類番号	カ-32
実施箇所及び実施日	⑤岩手県気仙郡住田町 桧山国有林 (平成25年10月20日(日))
取組の背景及び必要性	「国民の森林」を効果的にPRするため、地域イベントでの木工細工教室で「木とのふれあい」の場の提供や、国有林の現場見学会などを開催し情報発信を行っていく。
取組の内容	<p>【平成25年度の取組内容】</p> <p>⑤「鹿の恋歌聞きつつ 五葉山麓秋の森林浴」を開催 一般公募による住民13名と国有林モニター1名、職員5名が参加し、ヒバの天然林やブナの巨木などの多彩な林相の森林浴道を散策しながら、秋の自然を探し出す「フィールドビンゴ」という活動を行った。 また、五葉山周辺に生息しているニホンジカの生態などについての説明を行い、理解を深めてもらった。</p>
国有林担当部局・役割	三陸中部森林管理署 (企画、実行)
連携協働相手先・役割	大船渡市、陸前高田市、住田町(広報誌への募集案内掲載) 東海新報社、岩手日報社(紙面への募集案内掲載、開催記事の掲載)、五葉山自然倶楽部(会員等への周知)
取組の結果、反響、今後の課題等	参加者から「震災以降、ようやくゆとりの時間ができて森林浴を楽しむことができた。」「フィールドビンゴに夢中になり楽しかった。また参加したい。」との感想があり、国有林の事業を紹介し理解を深めてもらう取組を今後も継続していく必要がある。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR: 署HPで取組を紹介 効果: 参加者の口コミにより、国有林の取組に対する関心の高まりが期待される。

【参考資料】

取組名 地域住民に対する「国民の森林」の情報発信（継続）

⑤「鹿の恋歌聞きつつ 五葉山麓秋の森林浴」

○フィールドビンゴの説明



○フィールドビンゴを楽しむ参加者



○ヒバの天然林の散策



○シカの生態等について説明



○東海新報掲載記事(H25.10.24付け)

東海新報 平成25年10月24日(木) P.7

秋の五葉山麓を散策

管内住民が森林浴楽しむ

【管内】管内の五葉山麓に、秋の森林浴を楽しむ住民が訪れている。管内の五葉山麓に、秋の森林浴を楽しむ住民が訪れている。管内の五葉山麓に、秋の森林浴を楽しむ住民が訪れている。



管内の五葉山麓に、秋の森林浴を楽しむ住民が訪れている。管内の五葉山麓に、秋の森林浴を楽しむ住民が訪れている。管内の五葉山麓に、秋の森林浴を楽しむ住民が訪れている。

平成 25 年度 流域管理の取組結果表

No. 27 (当初計画 : No. 23)

東北森林管理局

取組名	システム販売等木材の安定供給の取組 (継続)
流域名	大槌・気仙川流域
分類番号	カー 22、23、24
実施箇所及び実施日	岩手県大船渡市 三陸中部森林管理署会議室 (平成25年4月22日(月))
取組の背景及び必要性	東日本大震災からの復興が本格化し、災害公営住宅等の建築が加速化してくる中で木材の需要が高まっており、建築材料として民有林と国有林が連携しながら流域内で品質の安定した原木供給体制が求められている。
取組の内容	<p>【平成25年度の取組内容】</p> <p>年度当初に林政連絡会議を開催し、岩手県沿岸広域振興局農林部及び大船渡農林振興センターの担当者に対して署事業計画等の説明を行い、安定供給に向けた取組等について情報交換を行った。</p> <p>また、システム販売により2,239m³、委託販売により6,383m³、計8,622m³を主に岩手県内の事業者へ販売した。</p>
国有林担当部局・役割	三陸中部森林管理署 システム販売契約、買受者の製品卸先等の情報収集等
連携協働相手先・役割	岩手県沿岸広域振興局、各市町、木材加工施設等 連携、情報交換
取組の結果、反響、今後の課題等	需要量に対する供給量が不足している状況にあり、さらに民有林と連携した取組が必要となっている。
PRの実施状況及びその期待する効果	PR : 事業計画等の説明 効果 : 国有林での事業予定箇所などについて年度当初に説明し情報共有することにより民有林との連携に繋がる。

【参考資料】

取組名	システム販売等木材の安定供給の取組（継続）
-----	-----------------------

○岩手県担当者と林政連絡会議において意見交換



○安定供給される国有林材

